

技術講演会・技研業務報告会（27-28年度）

一般財団法人自転車産業振興協会技術研究所

自転車の製品事故件数はいまでも各種製品の中でも上位にあり、製品安全は業界の大きな課題です。自転車製造事業者はもとより輸入事業者、流通販売事業者、各関係団体においても、それぞれ対策や改良等の取組みに努めているところです。

今回の「技術講演会」では、独立行政法人である製品評価技術基盤機構及び国民生活センターより、自転車の製品安全に係る取組みと自転車業界への注意喚起等をご紹介いただき、関係業者における製品安全の取組みの一助となりますよう開催いたします。国の行政機関としてのそれぞれの役割、特徴を理解しご活用いただければ必ず役に立つと考えますのでぜひこの機会にご受講ください。

また、併せて技術研究所の「業務報告会」として、平成27年度の業務内容の概要と成果についてご報告いたします。業界にとって参考になる情報を提供いたしたく、東京、大阪の2会場で開催しますので、ぜひご来聴賜りますようご案内いたします。

聴講ご希望の方は申込用紙にご記入の上、FAX又はメールにてお申し込み下さい。〈来聴無料〉

記

◆開催日および会場◆

○東京会場

平成28年6月21日（火） 13時15分～16時40分

自転車総合ビル6階601会議室（東京都品川区上大崎3-3-1）【JR目黒駅前】

定員：東京会場40名

○大阪会場

平成28年6月23日（木） 13時15分～16時40分

（一財）自転車産業振興協会技術研究所3階会議室（堺市堺区戎之町西1丁3-3）

定員：大阪会場30名

◆内容、スケジュール◆

13：15 開会・開催挨拶

13：20 講演「NITEにおける自転車の製品安全の取組み」

独立行政法人製品評価技術基盤機構 九州支所 製品安全技術課主査

清水 寛治 様

NITEが実施している消費生活用製品安全法に基づく事故原因調査及び事故情報収集制度を紹介し、九州支所で実施している自転車の事故原因調査における評価試験（ドラム式走行試験）、評価方法の開発（4軸振動試験（振動シミュレーター））及び調査事例を報告します。さらに、事故の再発防止を目的

とした注意喚起の取り組み等を紹介します。

14:15 講演「国民生活センターの商品テストから見た自転車の安全性」

独立行政法人国民生活センター 商品テスト部 テスト第2課長

仲野 禎孝 様

国民生活センターの業務における苦情相談処理のための原因究明テスト、注意喚起のための商品テストの流れなどを紹介し、これらの中で扱った自転車関係のテスト事例を紹介します。

15:15 技研業務報告会

- 1) 27-28年度の技術研究所について
- 2) 電動アシスト自転車品質性能調査方法の検討
- 3) 衝突試験機による車輪の衝突試験
- 4) その他の27年度事業結果の概要
- 5) 質疑応答

16:40 閉会

※大阪会場のみ、終了後、希望者を対象に技研最新設備見学（シャーシダイナモメータ等）を行います。

◆申込み締切：平成28年6月16日（木）

お申し込みをもって受付受理となります。当日は直接会場までお越しくください。

◆お問合せ先：一般財団法人自転車産業振興協会技術研究所

大阪府堺市堺区戎之町西1丁3-3 TEL072-238-8731 FAX072-238-8271

webmaster@jbtc.or.jp

技術講演会・業務報告会（27-28）申込用紙

一般財団法人自転車産業振興協会技術研究所 宛

FAX 072(238)8271

または、webmaster@jbtc.or.jpまでお申し込みください。

参加会場	() 6/21(火)東京会場 () 6/23(木)大阪会場		
会社名		電話番号	
住所		FAX番号	
参加者氏名	所属	役職	メールアドレス
<p>お申し込みをもって受付受理となります。当日は直接会場までお越しください。 定員超で調整が必要の場合はご連絡させていただく場合がありますのでご了解ください。 なお、受理確認をご希望の場合は右の()欄にチェックを入れていただければ FAXまたはメールでご連絡いたします。 確認希望()</p>			

今後、技研からの各種技術情報（技術メールサービス）をご希望の方はメールアドレスに○印をご記入ください。（すでに技術メールサービスが配信されている方はお申し込み不要です）
 お申込みいただいた個人情報は、本行事に関する目的の範囲内にて適切に取り扱います。